

しょうがく いちねんせい

もりの すいきん

れいわ よねん しがつ

きょうから しょうがく いちねんせいになったよ。
ピカピカのランドセルが うれしいな。
ひらがなを よめるようになったよ。
カタカナも よめるようになったよ。
としよしの ほんも すこしよめるようになったよ。
まいつき すこしずつ かいていきたいな。

れいわ よねん ごがつ

まいにち くらいニュースが おおいので パパに ゆめのある はなしを
よみたい といったら じいじに おねがいするよう いわれた。
じいじは にこにこして ひきうけてくれた。
はやく よみたいな。

れいわ よねん ろくがつ

じいじが こどもの くにを かいてくれた。
おとなが つくった こつきょうは こどもの くにには ないのだから
たくさんの ちいきの こどもと ともたちに なりたいな。

れいわ よねん しちがつ

じいじが バベルの とうを かいてくれた。
たくさんの ちいきで バラバラな ことばを しゃべっているんだね。
おなじ ことばを しゃべるようになったら べんりだな。

れいわ よねん はちがつ

じいじが エスペラントごを かいてくれた。
 おなじ ことばを つかえるように つくったなんて すごいね。
 じいじは にじゅうねんまえに かった にゅうもんしよを よんで ニコ
 ニコしているよ。
 ぼくも たんさん ぶんきょうして いつのひか じいじに エスペラント
 ごを おしえてもらいたいな。

れいわ よねん くがつ

じいじが ゆめについて かいてくれた。
 かなえるためにみる ゆめ。
 しょうらい なりたい しよくぎょう とかかな。
 まだ はつきりとは きめられないけど せんそうのない へいわな よの
 なかになるような しごとが したいな。

れいわ よねん じゅういちがつ

じゅうがつは かくのを おやすみしてしまった。
 じいじが へいわについて かいてくれた。
 ついつい かんがえすぎてしまった。
 こどものくにで ぼうりよくを つかわないように きめるには いろいろ
 な ちいきの こどもたちが はなしあわないと いけないね。
 でも なんさいになったら こどものくにに すめなくなるのかな。
 こつきょうが できてしまうのは かなしいな。

れいわ ごねん いちがつ

じゆうにがつも かくのを おやすみしてしまった。
じいじが おとなの くについて かいてくれた。

こどもの くには ちゆうがっこうを そつぎようするまで すめるらしい。
い。

でも そのあとは おとなのくにに うつつていく。

ほかの ちいきの こどもは ほかのくにの おとなに なっていく。

おとなが つくった こつきようで わけられていく。

じいじは へいわな せかいにしたいと がんばっていている。

ぼくたちも ずっと なかよく くらせるように がんばろう。

れいわ ごねん さんがつ

じいじが ふろしきについて かいてくれた。

せんそうしてくる くにを ふろしきで つつんでしまおうなんて じいじ

は かんがえているんだね。

おとなのくにで それができたら ぼくたちが おとなになっても へいわ

でいいね。

へいわになるために おとなが がんばってくれるのを おうえんしていこう。

らいげつから にねんせいになるよ。

いちねんせいでも ならった かんじを つかえるようになるから うれしいな。